

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 #NAME? 個票

自治体名	長崎県長崎市
本事業の担当部局名	長崎創生推進室

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成							
個別事業名		ながさきカップル応援事業費				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		3,986,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	3,986,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,986,000							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	253,000	1,104,000		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	253,000	1,104,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	2,629,000	0	0	0	0	3,986,000		
	対象経費支出予定額	2,629,000	0	0	0	0	3,986,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 長崎市では若い世代を中心とした転出超過に歯止めがかかっておらず、少子化が加速している状況である。その要因のひとつとして、結婚を希望しているものの交際や結婚に至っていない方の存在があることや女性の未婚率が高いことが考えられるため、結婚の希望を叶えるための取組みを重点的に進めていく。 また、子育てしやすいまちと思う割合が年々減少傾向となっていることなどから、家事・育児等の不安を抱えている子育て家庭や、子ども、妊産婦等の実態やニーズの把握を行い、その方々に対する寄り添った支援を行う。 <本個別事業の位置付け> 企業等が結婚を応援する機運の醸成が求められていることや、結婚資金や住まいなどを結婚のハードルと感じている人が多いという課題がある中で、民間事業者等を巻き込んだ形で結婚を応援する雰囲気醸成し、まち全体の結婚に対する機運を高めることで、結婚を希望する方の精神的不安や経済的負担が軽減され、ひいては結婚希望者や婚姻数を増加させる。						
	番号	項目	内容						
	1	結婚応援パスポート事業	・事業に協賛いただける民間事業者を募集し、協賛事業者が対象者に対して実施する特典サービスをホームページなどで紹介する。 ・「結婚応援パスポート」を作成し、対象者に配布する。(即時発行を想定) ※パスポートの交付対象は、長崎市内に在住または通勤・通学する結婚予定のカップル及び新婚夫婦 ・対象者が協賛事業者の店舗等を訪れ、パスポートを提示することで、協賛事業者で実施する特典サービスを受けられる。						

個別事業の内容			
	2		
	3		
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てしやすいまちと思う割合		%	60 (R7年度)	34.9 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R4年)	
	婚姻件数		件	1287 (R4年)	
	婚姻率			3.2 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	パスポート発行数	件	480 (R7年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				